

令和7年度 第2回仙台市泉区区民協働まちづくり事業評価委員会 議事録

日 時：令和8年3月10日（火）

午後1時15分～午後4時10分

場 所：泉区役所本庁舎5階 510会議室

○出席者

・評価委員

品田委員長、田中副委員長、眞壁委員、草委員、岩佐委員

・事務局

泉区まちづくり推進課

1 開会

(1) 会議成立の報告

(2) 議事録署名委員について、田中副委員長を指名

2 令和7年度仙台市泉区まちづくり活動助成事業 事業報告会 及び令和8年度 事業計画説明会【公開】

(1) 事業報告及び事業計画説明

各団体資料の通り説明。

(2) 質疑応答・意見等

① 団体名：I～RU カフェの会

<事業報告>

事業名：I～RU カフェの会

委員 実績報告書には、普段のカフェの参加人数や年間の参加者数を記載してほしい。

委員 物価高の状況下で事業を継続するために、削れそうな経費を削ったり、参加者の負担金を増やしたりと、検討いただきたい。

<事業計画説明>

委員 地域の大切な居場所作りを担っていただき有難い。無理せず継続していくには何が必要かを考えて行ってほしい。

委員 地域の方がどのようなニーズや思いをもってI～RUカフェに参加しているのか、ぜひ申請書に分かるよう記載していただきたい。

②団体名：南光台東エンジョイ倶楽部

＜事業報告＞

事業名：放課後スポーツ教室

- 委員 仮に助成金がもらえなかった場合、どのように対応していたか。
説明者 その場合は、参加者の会費を上げていた。令和8年度は500円増額する方向で考えている。

＜事業計画説明＞

- 委員 関係者との打合せについて、具体的にどのような関係機関の方とどのような打合せをしているのか。
説明者 会のメンバーのスポーツ推進員から様々な情報をいただいている。
委員 そのような関係団体との連携状況や、こどもの運動体験が必要な背景が書かれていると、事業の必要性がより伝わる。

③団体名：特定非営利活動法人 子育て支援アシスト・エフワン

＜事業報告＞

事業名：つながろう～まなぼう～子育てママの居場所づくり

- 委員 車で送迎しているスタッフの平均年齢や1回あたりの参加費、安全管理等について、具体的に報告書に書いていただきたい。

＜事業計画説明＞

事業名：深めよう！親子の絆・地域の絆～みんなの居場所作り

- 委員 NPO法人の本来業務と、市の助成金を使って取り組む事業との関連性が分かりづらい。
委員 広報するうえでも、わかりやすく伝えていくことが大事。
委員 今回の事業は、継続できる見込みはあるのか。
説明者 相談した元気なシニアボランティアの方は何名か名乗り出ている。
委員 農業体験をやっている別の団体やNPO法人と連携するという考えはあるか。
説明者 現時点で考えていなかった。

④団体名：将監ふれあい公園管理運営委員会

＜事業報告＞

事業名：将監ふれあい公園を活用した地域の絆育成プロジェクト

- 委員 新聞やメディアに取り上げられて成果も感じられるが、助成金がなかった場合、どう自走していくのか。
説明者 助成金がない場合、必要と思われる活動に優先順位をつけて行う。公園の維持管理を継続していくには、たくさんの人の手で、守っていきたいとか楽しかったという思いを共有していく必要があると考える。
委員 子育て世帯が苗を植えるのを手伝うなど、多世代が公園を利用していると感じた。地域の方の期待感や課題については、どのように感じているか。

説明者 朝から多くの方が公園にいて、地域の活気につながっている。一方、世代間交流がなかったことの弊害が出ているのも事実。こどもの礼儀やコミュニケーションを育てていかないといけない。

<事業計画説明>

委員 申請希望額より 20 万円減額された場合、どの経費を削るか。
説明者 花壇づくりの部分で、苗ではなく種を購入したり、すべてを一年草ではなく多年草にしたりなど、助言を受けながら工夫をしたい。イベントは予算の範囲内で行いたい。

委員 公園愛護団体には加入しているか
説明者 中央町内会が愛護団体として活動しており、当団体としてはその活動に協力をしている。

委員 公園は災害が起きた際、一時的な避難所になると思うが、その点について団体で話しているか。
説明者 公園をつくるにあたって、公園課と話し合いを重ねて今の公園ができた。防災ベンチを設置できないか相談はしたが、予算の都合上叶わなかった。広い芝生スペースを想定した使い方を考えるのはありだと考える。

委員 防災の視点を使用者にも考えてもらう機会があってもよい。

⑤団体名：寺岡紫山プレーパークの会

<事業報告>

事業名：てらむらプレーパーク

委員 トラブルや怪我が付き物だと思うが、保険には加入しているか。
説明者 ボランティア保険に加入している。

委員 寄附金はどのように集めたのか。
説明者 3回の大きいイベント時に寄附箱を設置し、募金を呼び掛けた。プレーパークは助成金で成り立っていることを周知していきたい。

委員 課題として、核となる保護者ボランティアメンバーの協力が必要とあるが、どのように増やしていく想定か。
説明者 いつも活動いただけているプレーパークの団体に所属しているコアメンバーがおり、入れ替わり立ち代わりお手伝いいただける方もいる。日程を事前にお伝えし、いつなら協力いただけそうか、役割を明確にして依頼していきたいと考えている。

<事業計画説明>

委員 助成金がなければ運営が困難な計画に思えるが、どう考えているか。
説明者 助成金がなくてもプレーパークの実施は可能であるが、活動をより認知していただき、暑さ対策などの安全性を担保するためにも、助成金の活用を希望する。

委員 助成金は翌年度以降も使えるものに充てると良いと思う。助成金以外の収入が少ない印象を受けたため、地元企業などに協賛いただけないか声をかけてみても良い事業だと思う。

委員 民間の助成金の活用など、活用できるものはないか検討していただくと良いと思う。

⑥団体名：虹の丘連合町内会

<事業計画説明>

事業名：新しい地域の安全安心まちづくり推進～多世代による持続可能で展開できる学校連携～

委員 アンケート調査の予算の用途を教えてください。

説明者 調査の内容を決めていくためのアンケートを実施する予定。連合町内会で各町内会にアンケート用紙を配布し回収してもらい、集計作業を大学に協力していただく。

委員 これまでの活動を経て、関係者との信頼関係が構築されているようではあるが、学校連携については職員が変わると関係性も変わると思う。どのような関係づくりをしているのか。

説明者 職員が変わることで今までどおりいかないこともあるが、その都度話し合いをしていくのが大切と考える。

⑦団体名：西中山まんまるひろば

<事業計画説明>

事業名：人と資源がまわり・つながる みんなが「まんまる」の地域コミュニティ作り

委員 費用面について、記載されている資材費は毎年かかるものか。

説明者 資材は花壇の木材や看板に使用する。初年度に作ってしまえば、しばらくは使用可能と考えている。

委員 来年度以降の計画について、活動の基盤を整理とは具体的にどのようなことを考えているか。

説明者 始めはガーデンの花壇の枠を作るといった場所の整備や、ワークショップを担っていただいた方への講師料をお支払いし、継続して協力いただけるシステムをつくる。その先に、マルシェなどの大きなイベントでの出店料や寄附金などで賄えるようにしたいと考えている。

⑧団体名：カモンレインボー

<事業計画説明>

事業名：長命館公園活性化プロジェクト

委員 イベント自体はぜひ盛り上げていただきたいと思う一方で、真のニーズとしては、公園の危険個所の除去や草刈りだと思う。イベントとの関連性を教えてください。

説明者 長命館公園サポーターズクラブの方々が公園の整備をしているが、高齢化が進んでいるため、若い方に公園の活動に参加していただき、ひいてはサポーターズクラブに興味を持ってもらいたい。

委員 イベントの参加者に草刈りなど一緒にしてもらおうということではないのか。

- 説明者 ゆくゆくはそのような形も考えているが、まずは長命館公園サポーターズクラブと合同での整備を検討している。
- 委員
説明者 イベント時の車の混雑も課題と思うが、地域住民の方はどう思うか。駐車場に関しては厳しく取り締まる。学校にも周知し、県営団地には駐車禁止の看板を立てる予定。
- 委員 イベント時は人が来るが下準備の時には人が集まらない物だと思うが、子供たちの参加をどのように促すか。
- 説明者 主に加茂中学校、地域の青年会やPTA、父ちゃんの会などに声をかけていく。北環状線に銀杏の木がありスリップの危険があるが、我々の呼びかけに対し地域住民や学校が協力していただき、3年間実施できているつながりがある。

3 令和8年度仙台市泉区まちづくり活動助成事業 選考評価【※非公開】

※公にすることにより、率直な意見の交換や意思決定の中立性が不当に損なわれるなどのおそれがあるため、非公開会議として実施した。

◇評価委員意見

①団体名：I～RU カフェの会

事業名：I～RU カフェの会

- ・助成金を使わなくても現状の活動内容は可能と思った。徐々に自走できるよう移行するのが良いのではないか。
- ・他の地域からの参加者が多い中、負担金を増やさないと、今後の運営は難しいのではないか。例えば、市民センターの減免申請をするにしても、地域の人との割合が3分の2は必要となる。
- ・申請額に対し参加者が少なく、費用対効果について課題があると思う。もっと地元(高森)に貢献してほしいという思いもある。
- ・お花代など削減できるところから削減していただきたい。

②団体名：南光台東エンジョイ倶楽部

事業名：放課後スポーツ教室

- ・スポーツの内容としてはダンスなど若者向け。すでに地域に根付いているように感じた。徐々に自走していけるような助成額で良いと思う。
- ・会費は4,000円くらい支払っていい内容と個人的に思う。こどもを預かってもらい、月8回の習い事と思えば価値を感じる人も多いと思う。
- ・一方で、価値を感じるのは小学校1,2年生くらいではないか。中高学年になると、各々他にやりたいことや別の習い事があると思う。
- ・収入に余裕のある世帯が主な対象であれば、会費を増やすのはありかもしれないが、余裕のない世帯も対象としているのなら会費を増やすのは現実的ではない。

③団体名：特定非営利活動法人 子育て支援アシスト・エフワン

事業名：深めよう！親子の絆・地域の絆～みんなの居場所作り

- ・NPO 法人として、理事会運営などの必要なプロセスを踏んで意思決定がされているのか気になった。
- ・3年の助成事業を経て、新規事業としての申請ということだが、助成の妥当性について課題を感じる。
- ・説明された事業内容を実施するには専門職の方が必要ではないか。「やりたいこと」と「できること」は違う。

④団体名：将監ふれあい公園管理運営委員会

事業名：将監ふれあい公園を活用した地域の絆育成プロジェクト パート3

- ・泉区には430もの公園がある中で、他の公園との公平性に欠けると感じた。
- ・助成金が終わった後も維持管理ができるよう、検討を続けてほしい。
- ・町内会との連携の様子があまりうかがえず、連携が弱いように感じた。町内会との更なる連携を期待する。
- ・他の団体（町内会や子ども会）を巻き込んで協賛をもらっていけば、自走につながるのではないか。

⑤団体名：寺岡紫山プレーパークの会

事業名：てらむらプレーパーク

- ・プレーワーカーさんは専門性があり、ここに謝金を払うのは今の段階ではいいと思うが、今後も払い続けていくのは違うように思う。団体内でもアシスタントプレーワーカーを育成したいという話はあったと思うが、公園で火を使うとか専門的なスキルを備えた人は必要と思う。
- ・公園で火の管理や流しそうめんなど、あまりできないことを実施している。町内会や社協、子ども食堂とも連携している。学校の先生とも良い関係を築いている印象を得た。
- ・支出の消耗品費を遊びの材料など、何年後も使えるものに充てるのが大事に思う。
- ・流しそうめんの参加費について、体験費も込みにすればもう少し高くても良いと思う。また、食中毒も気にしないといけない。
- ・民間の助成金をうまく組み合わせたほうが、相性の良い団体だと思う。

⑥団体名：虹の丘連合町内会

事業名：新しい地域の安全安心まちづくり推進～多世代による持続可能で展開できる学校連携～

- ・支出の欄に防犯の腕章や帽子の費用があるが、防犯協会の指導員になればもらえるとのこと。防犯協会と連携して実施できることがあるのではないか。

- ・仙台市でも他の市町村でもスマホ講座は頻繁に行われており、地域の学生が講師となって講座をするというのはよくある。宮城学院女子大学や泉館山高校が地域貢献で実施しているという話もある。結びつけられると良いのではないか。
- ・アンケートは別的手段でもやりようはある。

⑦団体名：西中山まんまるひろば

事業名：人と資源がまわり・つながる みんなが「まんまる」の地域コミュニティ作り

- ・地域の居場所作りの活動として、ぜひ継続していただきたい。
- ・収支予算を見ると、今は資材代が多いと感じるが、立ち上げがうまくいけば自走できると思う。

⑧団体名：カモンレインボー

事業名：長命館公園活性化プロジェクト

- ・駐車場問題が課題に感じる。現状、警備代も計上されていない。
- ・39団体もあるが、協力金は中学校区の4町内会のみ。各団体から5千円負担いただくことはできないのか。名前掲載するだけでなく、会費か人員を出してもらうなど検討してはどうか。
- ・こどもや若者に公園を使ってもらい、当事者意識を芽生えさせていくというのがこの事業の核と思う。来年度以降の計画を見ると、こどもたちを担い手にするという考えは、今後を見据えているように思う。
- ・草刈りをするとといっても崖が多い公園なので、大人がしっかりと関わっていかなければならない。こどもを遊ばせるにも、まずは環境整備が必須ではないか。

4 閉会